



伊勢崎工場

○本社所在地：栃木県足利市鹿島町

○事業概要：プラスチック製品製造

太陽光発電事業

不動産賃貸業

○常時使用する従業員：46名

（2025年10月時点）

○現在の売上高：11億円

（2025年9月期）

○法人番号：5060002036718

○Web：<https://tayano-ss.co.jp>

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役社長
田谷野真生

成型部品単品製造からの脱却

田谷野製作所は、食品容器における高速射出成型において成長してきました。近年は、インモールド成型の製品を取り込み、また容器の製造から曲面印刷という二次工程まで取り組んでおりますが、統合した工場には新たなインジェクションブロー成形法の導入を目指し、更なる効率化を上げるための自動化を図り、このコアビジネスを強固なものにして、これから10年は、食品以外にも営業展開を図り、より高付加価値のある商品群に営業展開していくことによってプラスチック事業の基盤を固め、社訓を実践し従業員の笑顔と幸せを守っていく。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2035年の100億円売上高達成に向け、年率46%程度の成長を目指す。現在進めている付加価値生産性を向上させるための工場統合を実施しコアビジネスの収益性を高め、得意先の開発商品へのアプローチを行い単なる部品製造からの脱却をし、より完成品に近い商品の受注展開を図る。更なる事業規模拡大の為、関連事業のM&Aにも前向きに取り組んでいく。

課題

- 高速成形以外の成形法（インジェクションブロー成形）への取り組み
- 得意先開発商品の情報獲得（営業力）
- 食品容器以外の商品を取り込むための人材確保及び人材育成
- 外部協力工場の確保
- 外部M&Aコンサルタントとの連携

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- 既存得意先の開発商品獲得への営業展開
- インモールド成形の拡充と曲面印刷の合理化を行う。
- 目視検査からカメラ検査への移行により効率化を図る。
- 既存得意先のインジェクションブロー成形の獲得をする。
- 外部協力工場の開拓と連携をする。
- 総合商社との連携をする。
- 太陽光発電事業の固定買取終了後のRe売電化を実施する。
- 不動産賃貸事業の拡充を図る。

実施体制

- 省力化機器会社との連携をする。（曲面印刷のカメラ検査による目視検査の撤廃）
- 既存得意先へ取組のための研修実施による人材育成を行う
- 人材紹介会社との連携による営業力及び協力工場管理の即戦力をヘッドハンティングにより獲得する。
- 不動産賃貸事業の候補地を有力都市への展開を計画する。

売上計画

売上高

100億
達成